

2018年度 小学校体育サポート研修会 開催要項

1. 趣 旨

サッカーは世界で最も人気のあるスポーツです。我々は“Football for all”を合言葉に、サッカーを誰もが／いつでも／どこでも楽しめる環境を、より積極的につくっていきたいと考えています。その中で、小学校体育の教材として、サッカーが長く親しまれていることはとてもありがたいことです。

しかし、指導される先生ご自身にサッカーやスポーツの経験が乏しかったり、クラス内で子ども達に技能差があったりするような場合、「サッカー授業の難しさを感じる」という声がよく聞かれます。また、小学校では専科として体育を行うわけではなく、一人の先生が多くの教科を担当する中での教材研究には大変なご苦労があることもお聞きしています。

そこで、そのような状況の改善に少しでもお役に立てればと思い、巡回指導とは異なる概念で、研修の機会を創出しました。サッカーの長所を存分に活かした本研修会が、子ども達が生涯にわたりスポーツに親しむためのベースを身につける一助となることを願っています。

2. 名 称

小学校体育サポート研修会

3. 主催／主管

公益財団法人 日本サッカー協会（JFA）／一般財団法人 岐阜県サッカー協会（GFA）

4. 後 援

岐阜県教育委員会

FC 岐阜 [【FC 岐阜ホームページ】](#)

5. 内 容

小学校体育でのサッカーについて、学習指導要領に沿った形で「実技」と「講義」を実施します。実技では、先生方に児童役としてご参加いただき、実際の授業展開例を体験していただきます。講義では、授業を組む上でのポイントやプログラム全体の考え方などをお伝えします。

まずは、先生方ご自身に実際にサッカーの楽しさを体感していただき、これならばできそうだと感じていただきたいと思います。

なお、本活動は文部科学省とも確認をとりながら進めております。

6. 受講対象

岐阜県内の小学校教員、または小学校教員を目指している大学生

7. 開催日時

ご希望の日時をおうかがいした後に決めさせていただきます。

8. 所要時間

「実技 60分」＋「講義 30分」を基本とします。

9. 会 場

ご依頼者が所属する学校にて開催します（実技は体育館にて実施）。

10. 講 師

JFA 公認小学校体育サポートインストラクター

11. 開 催 費

要相談（お気軽におたずねください）

12. プログラム全体について

特にサッカーの指導を苦手とされる小学校の先生方への支援に重きをおいており、効率的かつ効果的に指導できるプログラムとなっています。学習指導要領に示されている通り、2学年毎に3つの単元で構成されています。各単元は、体育授業の枠組み（人数／場所／時間数等）の中で、6～8回の授業展開例をより具体的に提示してあります。これらは年代毎の発育に即した構成と小学校6年間の積み上げを意識したものとなっています。さらに声かけのポイント・難易度の調整・評価の観点等も示してあります。

なお、本プログラムを掲載した書籍「サッカー指導の教科書（JFA 著、東洋館出版社、詳細別紙）」を教本として出版しています。

13. 開催実績

【2017年度】多治見市教育研究会小学校体育部会研修会／岐阜市教育研究所夏期研修講座
／中津川市立坂下小学校校内研修会／羽島市立桑原学園校内研修会
／GCAクリニック “<http://www.gifu-fa.com/technique/cat261/coachers-association/>”

【2016年度】恵那市小学校体育研究部会指導者講習会／中津川市立坂本小学校校内研修会
／GCAクリニック

【2015年度】東濃教育推進研究協議会小学校体育部会

14. そ の 他

- (1) 当日使用する用具については、各校にあるものをお貸しいただきます。
- (2) 実技において負傷した場合は、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) 本活動の取り組みをより多くの方に知っていただくよう、研修中の映像や写真を主催／管理者にてご使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

西川 勤

GFA 技術委員会 指導者養成部

【PC アドレス】 p39743@gifu-net.ed.jp

※ 開催の有無に関わらず、お気軽にお問い合わせください。